

RPPCメール

リサイクルポート推進協議会

第507号(平成25年11月27日発行)

【今週号の主な内容】

■《今週の報道発表》 今週の報道発表はございません。

■《RPPC・広報部会からのお知らせ》

★「平成25年度 リサイクルポートセミナー」開催のご案内

■《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 東京都が港湾運営会社への国出資に難色
2. 加藤物流審議官が総合物流施策推進プログラムの取組を説明
3. 産業系リサイクル材で海域環境改善(国土技術研究会より)

=====

《RPPC からのお知らせ》

★リサイクルポート推進協議会主催

「平成25年度 リサイクルポートセミナー」開催のご案内

当協議会では、リサイクルポートに関連する最新情報の共有を図るとともに、リサイクルポート推進協議会活動を広く一般に啓発することを目的とした「リサイクルポートセミナー」を開催しています。

今年度のリサイクルポートセミナーは、来たる平成26年1月16日に、下記要領で開催します。会員皆様の全国からのご参集をお待ちしております。また、会員以外の方のご参加も歓迎しております。詳細につきましては、決定し次第ご案内いたします。

記

開催日時:平成26年1月16日(木)

場 所: 第一ホテル東京シーフォート 3階ハーバーサーカス
〒140-0002 東京都品川区東品川 2-3-15

◆講演内容(予定)

(第1部:建設副産物等リサイクルにおける最近の動向)

講演 I

「建設リサイクルと復興資材 ー地盤工学会復興資材提言委員会における検討状況ー(仮)」

講師:京都大学 大学院地球環境学堂 勝見 武教授

行政報告

「最近の港湾環境行政の動き(仮)」

講師:国土交通省 港湾局

(第2部:海上輸送ネットワークを活かした広域リサイクルビジネス)

講演Ⅱ

「静脈コンテナ物流の新規航路開設計画について(仮)」

講師:井本商運株式会社代表取締役 井本 隆之

講演Ⅲ

「リサイクルビジネスにおける海上輸送の可能性(仮)」(検討中)

講師:未定

以上

【広報部会・事務局】

《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 東京都が港湾運営会社への国出資に難色

国際コンテナ戦略港湾施策の根幹となる港湾運営会社について猪瀬東京都知事は、11月15日の記者会見で運営会社への国出資に難色を示した。京浜港では平成26年度中に東京港、横浜港、川崎港の3港が統合した運営会社を設立することになっている。激化する国際競争の中、国、港湾管理者、民間の三者が一体となって京浜港の取組みを進めるべきとの認識は共通しているため、今後は国出資の意義や効果について双方で協議が進む見通し。

同政策を進めている「国際コンテナ戦略港湾政策推進委員会」では、国が出資するメリットについて、▽国際海上輸送の国家間競争に関する国の戦略や意思を運営会社に迅速に反映させることができる、▽民間、港湾管理者、国が一枚岩となって力を結集して取組みを進めて行かなければ、海外港湾に太刀打ちできなくなる、などの意見がある。

【港湾空港タイムス】

2. 加藤物流審議官が総合物流施策推進プログラムの取組を説明

国土交通省の加藤物流審議官は11月19日に開いた記者会見で港湾、空港を含む物流施策の今後の展開等について語った。

会見では今年9月に策定した「総合物流施策推進プログラム」について、新たに設置した関係省庁の局長級会合等を活かし、官民連携でプログラムを実現できるよう取組みを進めて行く考えを説明した。同プログラムには、▽港を核とした物流網の強化、▽安定的かつ安価な資源・エネルギー等の輸入実現、▽資源の有効活用につながる静脈物流拠点の整備、▽港湾における災害対応力の強化など、港湾分野の取組みが位置付けられている。

【港湾空港タイムス】

3. 産業系リサイクル材で海域環境改善(国土技術研究会より)

国土交通省は11月7日、8日の両日、「平成25年度国土技術研究会」を開催し、地方整備局や独立行

政法人等から港湾・空港分野における最新の調査研究成果の報告が行われた。

この中で中国地方整備局広島港湾空港技術調査事務所から、「産業系リサイクル材を用いた海底被覆による海域環境改善技術」が報告された

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC 広報部会

部会長：細貝 隆司 五洋建設(株)

部会員：本野 晃郎 パシフィックコンサルタンツ(株)

徳田 英司 新日鐵住金(株)

堀江 良彰 東京都

リサイクルポート推進協議会事務局 一般財団法人みなと総合研究財団(内)

担当：首藤、森谷、大矢、小高 URL：www.rppc.jp E-mail：rppc@wave.or.jp

※会員主催や会員に関係した催し物(セミナーなど)の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

※メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

#####